

第1回 社 会

【注 意】

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 問題は①から③まであります。試験開始の合図があったら、まず、①から③まで問題がそろっているかを確認し、次に問題冊子の表紙と解答用紙に、「受験番号」「氏名」を記入すること。
3. 試験中は試験監督^{かんとく}の指示に従うこと。
4. 試験中に、まわりを見るなどの行動をすると、不正行為^{こうい}とみなすことがあります。疑われるような行動をとらないこと。
5. 試験終了^{しゅうりょう}の合図があったら、ただちに筆記用具を置くこと。試験終了後に、書きこんだ場合は不正行為とみなします。

受験番号	
氏 名	

- ① 次のA～Dの各文は、【地図】にある都道府県に関する説明です。それぞれの説明文を読み、あとの問いに答えなさい。

A	2023年に第49回先進国首脳会議が ^{かいさい} 開催されたことで国際的に注目された。中国・四国地方にある政令指定都市の1つである《Ⅰ》は、原子爆弾 ^{ばくだん} が投下された場所であり、原爆ドームや平和記念公園がある。また、大鳥居が海に立っていることで有名な（Ⅰ）があり、日本文化の重要な一部を体験できる。
B	美しい自然景観があり、その中でも（Ⅱ）は石灰岩の台地であり、その独特の地形や洞窟 ^{どうくつ} が観光名所となっている。また、幕末の日本において重要な役割を果たした吉田 ^{よしだ} 松陰 ^{しょういん} が多く ^{じゅく} の若者を育てた松下村塾がある。このような歴史的背景からか内閣総理大臣 ^{はなしゅつ} 輩出が1位の県である。
C	県庁所在地である《Ⅱ》は、夏目漱石 ^{なつめしゅせき} の小説「坊ちゃん」 ^{ぼっちゃん} の舞台にもなった道後温泉などの観光名所がある。柑橘類 ^{かんきつ} の生産が盛んで、特にいよかんは国内生産量の90%を超 ^こ える。また、西日本最高峰 ^{さいこうほう} の石鎚山 ^{いしづち} を有している。
D	県庁所在地である《Ⅲ》には、神話や伝説に登場する場所として知られる神社である（Ⅲ）があり、日本全国から多くの参拝者を引き寄せている。また、日本の銀産業に大きな影響 ^{けいきょう} を与え、その繁栄 ^{はんえい} 期には日本経済において重要な存在であった石見銀山 ^{いわみ} もある。しかし、過疎化 ^{かそか} が問題となっている。

【地図】



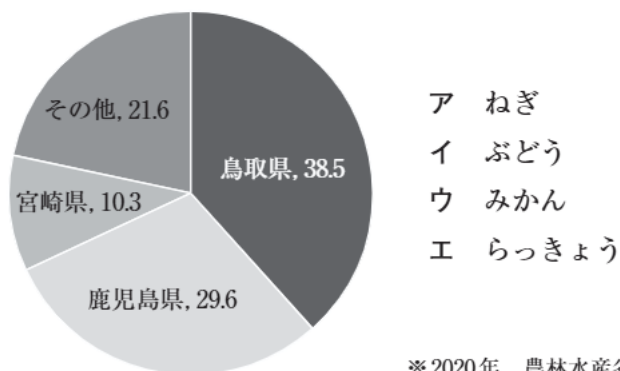
〔問 1〕 A ～ D にあてはまる都道府県名をそれぞれ漢字で答えなさい。○○県のように答えること。

〔問 2〕 A ～ D の位置を，【地図】のあ～けからそれぞれ選び，記号で答えなさい。

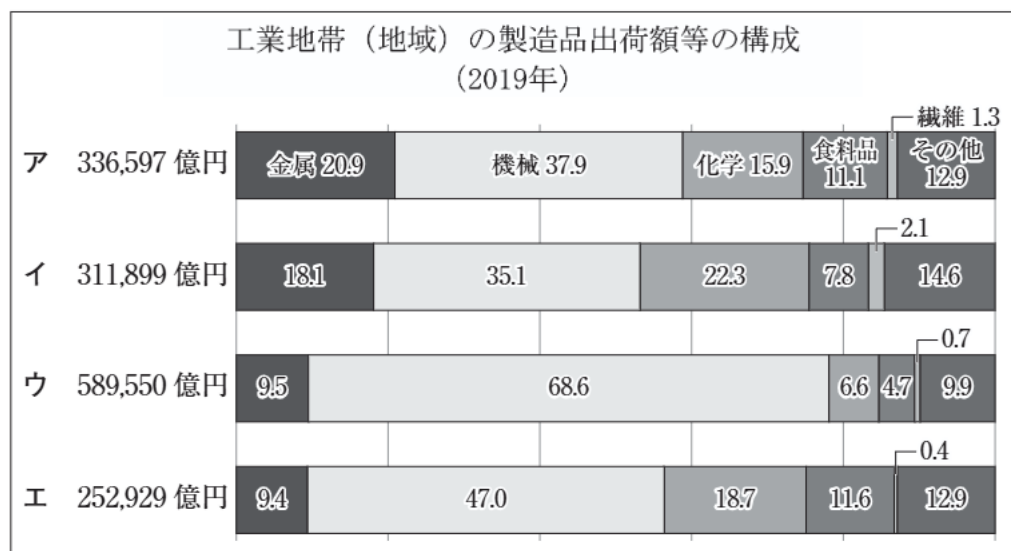
〔問 3〕 文中の空らん《 I 》～《 III 》にあてはまる市の名称^{めいしやう}を漢字で答えなさい。○○市まで答えること。

〔問 4〕 文中の空らん（ 1 ）～（ 3 ）にあてはまる語を答えなさい。

〔問 5〕 以下のグラフはある農作物の県別収^{しやうかく}穫量の割合を示しています。グラフにあてはまる農作物をア～エから1つ選び，記号で答えなさい。



〔問 6〕 以下のア～エのグラフは京浜工業地帯^{けいひん}，中京工業地帯，阪神工業地帯，瀬戸内工業地域^{せとうち}の製造品出荷額と構成です。瀬戸内工業地域にあてはまるものをア～エから1つ選び，記号で答えなさい。



2 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

2024年7月前半に、現在使われている千円札、五千円札、一万円札のお札のデザインが新しくなります。特に、一万円札の肖像は40年近く変わっていませんでした。ちなみに、お札の顔としてもっとも多く登場したのは憲法十七条や①冠位十二階を定めた（ 1 ）で、7回登場しています。国立印刷局が配布するパンフレットによると、「現在は②明治時代以降に活躍した人で、なるべくきれいな写真が手に入る人が選ばれています」とあります。それでは、実際に新しいお札の見本をみていきましょう。

【写真A】は、「資本主義の父」といわれNHK大河ドラマの主人公にもなった（ 2 ）です。裏面は、「赤レンガ駅舎」として親しまれた東京駅がえがかれています。a 日本初の鉄道は、新橋駅よこはまから横浜駅間で開通しましたが、その後、日本の玄関口として東京駅が開業しました。

【写真B】にある5000円札の肖像画は、樋口一葉から（ 3 ）に変わります。満6歳で③岩倉使節団に加わり、女子留学生の一人としてアメリカに渡りました。帰国後、女子英学塾をつくり、日本女性の自立のためにつくした人です。裏面は、b 古事記や、万葉集にも登場する、藤の花があしらわれています。

【写真C】は、ドイツに留学してめざましい活やくを見せ、帰国後は世界ではじめてペスト菌を発見し、伝染病研究所をつくり感染症予防に一生をささげた北里柴三郎です。裏面は、④浮世絵師である葛飾北斎の代表作である「c 富嶽三十六景」が描かれています。

【写真D】は、2024年7月以降も引き続き使用される2000円札です。⑤沖縄の守礼門が描かれています。裏面には、d 源氏物語の一部分が描かれています。



※「財務省」「おれと切手の博物館」ホームページより作成

〔問1〕 文中の空らん（ 1 ）～（ 3 ）にあてはまる人物名を答えなさい。

〔問2〕 下線部①について、この制度が作られた目的を説明しなさい。

〔問3〕 下線部②について、現在の高知県に生まれ、明治政府に意見書を提出し、国会を開き国民の意見を聞いて政治を進めるべきと主張した人物をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア ^{いとう}伊藤博文 イ 田中正造 ウ ^{たかよし}木戸孝允 エ ^{いたがき}板垣退助

〔問4〕 下線部③について、このときアメリカと条約改正の交渉を実施しました。
江戸時代に結ばれていた不平等な条約の内容を2つ説明しなさい。

〔問5〕 下線部④について、「東海道五十三次」を描いた人物をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 松尾芭蕉^{まつおばしょう} イ 大塩平八郎^{へいはちろう} ウ 歌川広重 エ 近松門左衛門

〔問6〕 下線部⑤について、沖縄にある琉球王国^{りゅうきゅう}の旧王城で、2019年の火災によって焼失した世界遺産をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 松江城 イ 首里城 ウ 松本城 エ 姫路城^{ひめじ}

〔問7〕 文中の二重下線部a～dを、時系列順（時期の古い順）に並び替^かえ、解答らんにあてはまるように答えなさい。

3 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

ロシアとウクライナの間における戦闘^{せんとう}状態が始まって2年経過しようとしています。戦闘開始直後には、短い期間で終結すると予想する専門家がいましたが、未だ収束するような気配は見せていません。2年前は連日、ニュースで取り上げられていましたが、最近、目にする機会は明らかに減っています。

日本国は、日本国憲法の前文と第9条を中心に、「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏^{けつぼう}から免かれ、平和のうちに生存する権利」の保障を目指すことを宣言しています。特に第9条2項では（ ）の否認をしています。

しかし、国際社会には様々なりスクが存在しています。台湾^{たいわん}に関する問題や北朝鮮^{きたちょうせん}に関する問題、紛争^{ふんそう}をしているロシアも日本の隣国^{りんこく}です。日本は島国で、陸続きの国はないですが、実に多様な問題に囲まれています。その問題に対処するため、自衛隊や①海上保安庁が日々、活動をしています。

自衛隊は武力による威嚇^{いかくまた}又は武力の行使をすることができません。なぜなら、憲法9条で明確に禁止されており、②武力行使等の命令や法律は裁判所によって憲法に適合しないと判決が出され、無効にされてしまうからです。

2015年に採択されたSDGsにおいて、③「4 質の高い教育をみんなに」という項目があります。この項目ができた背景の一つに、紛争地域^{ひさい}での未就学があります。紛争被災^{ひさい}地域では、小学校に通える年齢^{ねんれい}だが、学校に通えていない子どもがおよそ2850万人いるそうです。私たち日本人は、戦闘でサポートすることはできないかもしれませんが、他の面で様々なサポートをすることはできるのかもしれません。

〔問1〕 文中の空らん（ ）にあてはまる語句と同じ言葉が、憲法第9条の条文にも記されています。空らん（ ）にあてはまる語句を書きなさい。

日本国憲法第9条

第1項

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄^{ほうき}する。

第2項

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の（ ）は、これを認めない。

〔問2〕 下線部①について、海上保安庁^{かんかつ}を管轄する省庁の名前を答えなさい。

〔問3〕 下線部②について、憲法に違反する可能性がある法律を国会が作成した場合、裁判所は国会に何を実施しますか。ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 違憲立法審査 イ 国勢調査 ウ 弾劾裁判 エ 国民審査

〔問4〕 下線部③について、日本は紛争地からの避難民を受け入れています。下記の状況はSDGsのどの目標にあてはまりますか。1～3, 5～17のいずれかの番号と理由を答えなさい。

2か月前、あなたの所属する小学校にA国から転校生がやってきました。なぜなら、その転校生が住んでいた地域が、戦場になってしまったからです。その生徒は時間を要しながらも、学校に打ち解けることができました。

ある日、次はB国から転校生がやってきました。理由は、両親の転職です。B国からの転校生を全員で迎えようとしたのですが、A国からの転校生は拒否しました。「私のふるさとを戦場にした国の人と仲良くしたくない」と言いました。ある同級生は「戦争する事は悪いけれど、B国からの転校生は何もしていないよ。出自に関わらず、関わろうよ」と言って、A国からの転校生を諭しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

